

製品名: DARPP32 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00032**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 32 kDa

抗原情報

遺伝子名	PPP1R1B
別名	PPP1R1B; DARPP32; Protein phosphatase 1 regulatory subunit 1B; DARPP-32; Dopamine- and cAMP-regulated neuronal phosphoprotein
遺伝子 ID	84152
SwissProt ID	Q9UD71
免疫原	ヒト DARPP32 の合成ペプチド

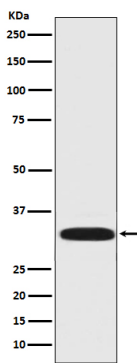
背景

DARPP-32 はタンパク質ホスファターゼ阻害因子1ファミリーの一員です。ドーパミンおよびサイクリック AMP によって調節される神経リン酸化タンパク質です。ドーパミン受容体とグルタミン酸受容体 (NMDA 受容体) の両方の刺激が DARPP32 のリン酸化の程度を制御しますが、その方向は逆です。

研究分野

神経科学

画像データ



DARPP32 抗体を使用したラット脳溶解物中の DARPP32 のウエスタンブロット分析。